



スマイル! TOGO

自分らしく生きる力を身につけ、
なかまとたくましく歩む子

福井市東郷小学校 学校だより
令和6年2月13日 第30号
TEL 41-0003 FAX 41-0974
Mail togo-e@fukui-city.ed.jp

東郷っ子の学力 & 出題内容から見える「どんな力が求められているか」 「全国学力・学習状況調査(6年生)」 「福井県学力調査(5年生)」結果より

6年生、5年生を対象に実施した見出しの調査結果をお知らせします。

< 6年生 全国学力・学習状況調査より(数字は平均正答率)>

	全教科平均	国語	算数
東郷小学校			
福井県(公立)			
全国(公立)			



< 5年生 福井県学力調査より(数字は平均正答率)>

	全教科平均	国語	社会	算数	理科
東郷小学校					
福井県					



この表から分かるように、全教科平均(二重線内)は5、6年生いずれも、全国的に見ても学力が上位である福井県の平均を上回っています。素晴らしい結果が出ていますね。東郷小では、これらの内容を分析し、教職員内で共有しています。一部を載せます。

この問題は、全国学力・学習状況調査「国語」から抜粋したものです。

【カード④】

7月20日

【農家の石山さんのお話】

- ・雑草に栄養をとられると、米のしゅうかくが減る。
- ・雑草が多いと、いねが病気になることがある。
- ・農家は、さまざまな方法で雑草が生えないようにしている。

【カード⑤】

7月21日

【学校でできる解決方法】

- ・雑草取りの回数を増やす。
- ・雑草取りの人数を増やす。

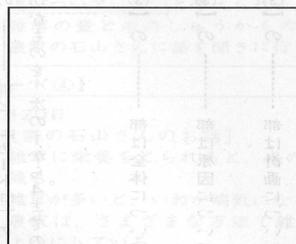
【川村さんの文章】

学校の田んぼで取り組んだ米作りの問題点とその解決方法

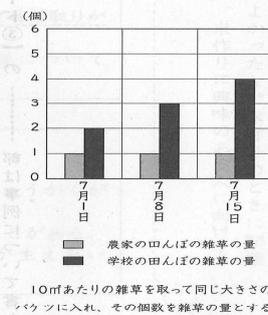
今年の米作りでは、たくさんのお米をしゅうかくすることができました。しゅうかくまでに、いくつかの問題がありました。その中でも特に伝えたい問題点とその解決方法について説明します。

5月下旬に学校の田んぼにええを植えました。6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、アいがいに雑草が生えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼとイくらべてみました。うきかんは7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。



農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量

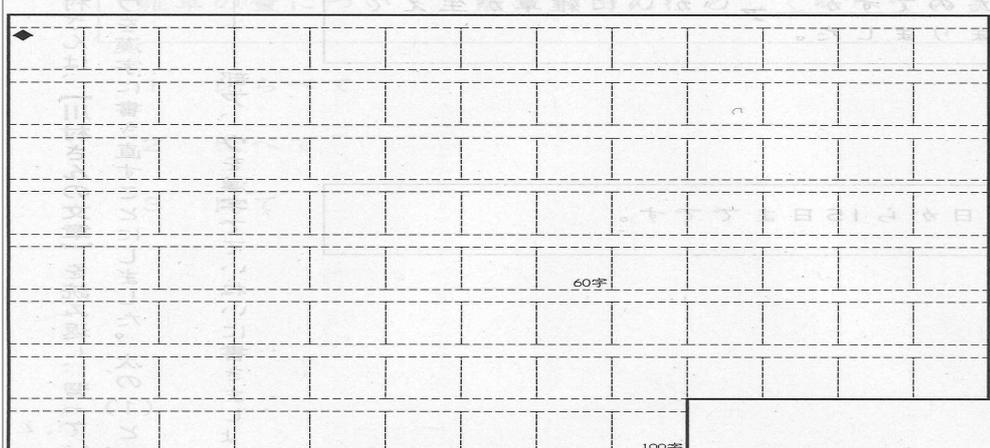


このようなことに取り組み、9月の下旬にお米をしゅうかくすることができました。

二 川村さんは、選んだカードをもとに、次の「川村さんの文章」の問題点とその解決方法について書こうとしています。あなたが川村さんなら、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。
に学校の米作りに
に入る内容を

〈条件〉

- 学校の米作りの問題点については、「川村さんの文章」のグラフ（農家の田んぼと学校の田んぼの雑草の量）と「カード④」のそれぞれから分かることを書くこと。
- 問題点の解決方法については、「カード⑤」をもとにして書くこと。
- 六十以上、百字以内にまとめて書くこと。



※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
 ※◆の印から書きましょう。どちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

〈解答例〉

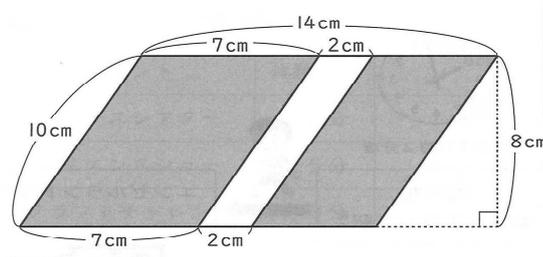
グラフから、学校の田んぼは雑草が増え続けていたので、雑草に栄養を取られたり稲が病気になるたりして、収穫が減ってしまうかもしれないという問題点がありました。そこで雑草取りの回数と人数を増やしました。(98字)

右の〈条件〉に合うように、複数の小情報を読み取って文章化することが求められていますね。
 ・問題点は「グラフ」「カード④」のそれぞれから
 ・解決方法は「カード⑤」から

問題からは「様々な情報を読み取り、関係づけて、言語化する力」「条件に合わせ100文字程度の文章を書く力」が求められていると考えます。東郷小では、複数の情報の関係において、低学年では「共通点」「相違点」「順序」が理解できる、中学年では「事実と考え」「全体と中心」を見分ける、高学年では「原因と結果」をつかみ「解決策」を自分の言葉で書く、などのねらいを立て、国語の授業を中心に力をつけていきます。

はなこさんは、次の図3のような平行四辺形で、色のついた部分の面積の求め方について考えています。

図3



〈解答例〉
 2つの色のついた平行四辺形をつなげた平行四辺形について、底辺の長さ
 $14 - 2 = 12$ 12cm
 高さ 8cm
 面積は
 $12 \times 8 = 96$
 96cm²



図2の問題で、さくらさんの考え方をを使って求めてみたいな。2つの色のついた平行四辺形をつなげ、1つの平行四辺形にして面積を求めることができるね。

これらの条件に合わせて説明していくことが求められていますね。

(2) はなこさんは、どのように考えて色のついた部分の面積を求めましたか。その求め方を平行四辺形の底辺の長さ^{かど}と高さが分かるように、式や言葉を使って説明しましょう。解答は解答用紙に書きましょう。

左は、福井県学力調査「算数」からの問題です。ただ立式して解答するのではなく、「図形を構成する要素に着目し、面積の求め方を式や言葉を用いて表すこと」が求められています。

東郷小では、具体物を使った操作活動とICTを活用した操作活動を低学年から積み上げ、その過程で「算数的な表現を使って相手に説明する力」を丁寧に育てていきます。